

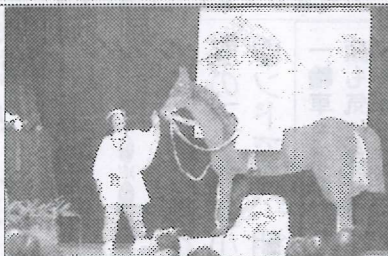
あとうか 阿東嘉年

阿東地域交流センター 嘉年分館だより No. 18

編集・発行：阿東地域交流センター
嘉年分館
〒759-1602 山口市 阿東嘉年下28番地1
Tel：(083) 958-0111
(083) 958-0514
Fax：(083) 958-0815

が催するに方の地での後
行しい楽よ々域、下援

10月24日(水)嘉年地区
敬老会が、山口市社会福祉
協議会阿東支部の主催で開
催されました。
式典が行われた後に、阿
東嘉年地域づくり協議会の



民話には歴史的価値もあるようです!

や園保徳は内催だ。まわ
嘉児育佐、容ししれ



祝平成24年度嘉年地区敬老会



ナカナカの役者さん揃いですネ!



の演奏など、楽しいアトラクションが織り
込まれ、昼食の歓談を含め約3時間の楽し
いひと時を過ごされました。
ご出演された皆様、送迎や準備などのお
世話をされたボランティアの皆様、お疲れ
様でした。高齢者の方たちも、毎年の楽し
みが一つ増えました。
どうもありがとうございました。

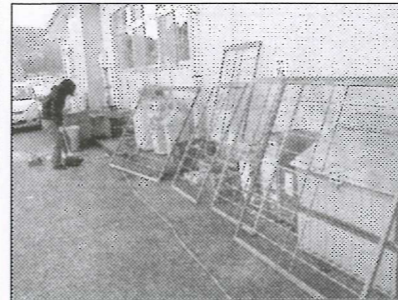
年小学校児童たち
の合唱や合奏、嘉年
婦人会による十種
ヶ峰の民話にまつ
わる寸劇、同好会の

皆さんによるフラ
ダンスや日本舞踊
カラオケ・チェロ

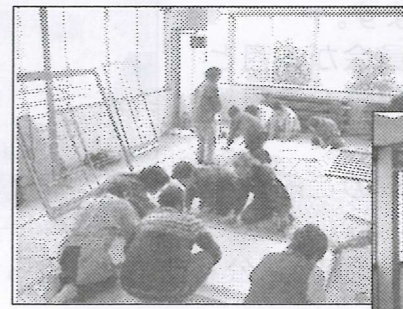
研修室が

和風に蘇りました。

当分館の研修室は、窓に障
子を使った和風作りとなっ
ています。最近、この障子の貼
紙が破れ無残な姿になってい
ましたが、地域の皆さんのお
かけで、綺麗に張り替えられ、
研修室も気持ち良い雰囲気
を取り戻しました。



10月19日にJA嘉
年支所女性部の班長
集会が行われ、終了後
に参加の皆さんによ
り張替が始まりまし
た。20人余りの皆さん
が分担して張り替え、
約1時間で貼り終え
ました。
以前から気にはな
りつつもそのままに



していたのですが、
お陰様で日本調の素
晴らしい姿を取り戻
すことができました。
作業をしていただ
いた皆様、ありがと
うございました。
阿東地域交流センター
嘉年分館長



『ふるさと宅配』(JAゆうパック)

嘉年の農産物は最高です!

今年も、かあちゃんたちが、自分たちの
家の畑で大切に育てた野菜などを使って農
産物加工品を作り、「ゆうパック」に箱詰め
されたふるさとの味が、心待ちにしている
全国各地のお客様のお宅
へと運ばれて行きました。
12月4日(火)、ときお
り小雪のちらつく寒い朝、
JAの加工場では、杵つき
専用の餅つき機がペッタ
ン・ペッタン・・・黙々と
動いています。宅配便に
使う「お餅」作りの日で
す。
40名余りのかあちゃんた
ちが集まって、蒸したお
米を杵つきの機械でこね、
ふっくらとした真っ白な
お餅を手作業で作り、翌日真空パックにし
ていく。毎年このことではありますが、手際
よく出来上がっていきます。
この後7日(金)には、加工品の箱詰めと
発送が行われ、3500円から4000円
の3種類の「ゆうパック」が、全国の約400人
のお客様の手元に届けられました。
今年はお米や野菜の出来も良く、味の良
い加工品が出来上がり、かあちゃんたちの
今年の農作業の総仕上げとなることによ
う。お疲れ様でした。



私たちの心を受け取ってください~い!♥

分館休館のお知らせ

あとわずか今年も終わります。
地域の皆様には、当分館を何時も綺麗に
ご利用をいただき、ありがとうございました。
年末年始は、次のおり休館となります
ので、お知らせいたします。

休館の期間

自・12月29日(土)
至・1月3日(木)

この期間は、施設のご利用や図書
の貸し出しは出来ませんので、ご
了承ください。
来年が、あなた様にとって
良い年であることをお祈りい
たします。



~筆者のつぶやき~
いよいよ寒い冬に入りました。季節を
比較して好き嫌いを言えば、自分は冬の
寒さより夏の暑さの方が好きです。寒さは
体を委縮させ、何もなくても体力が
奪われます。また、当時は積雪も多く除
雪にも多大な体力と時間を要します。し
かし、こんな期間もあるからこそ、暖かい
自然豊かな季節が楽しみで、早く来るこ
とが待ち遠しいのでしょうね。 K

嘉年地区の人の動き (12月1日現在)	
世帯数:	247戸 (前年同月比 -3)
男性	229人 (〃 -20)
女性	273人 (〃 -11)
合計	502人 (〃 -31)

この情報はリサイクルできます。
廃棄される場合には「雑がみ」として市の収
集に出してください。

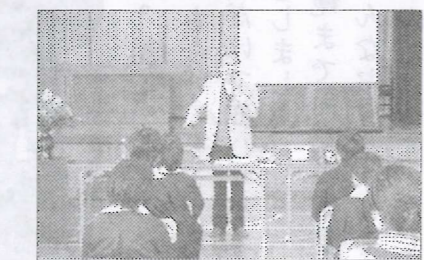
人権教育地域講演会

11月4日(日)、嘉年小学校体育館で「人
権教育地域講演会」が開催されました。

講師には、「陽 信孝氏」(萩市)を迎え、
「優しさの心って何?」

〜朝顔やつるべ取られてもらい水〜

と題して、午前10時半から1時間半余りの
講演が、児童・保護者・諸先生方並びに地
域住民の皆さん約20人余りの前で開催され
ました。



陽氏は、自らも癌と闘
いながら、迫りくる死の
影に怯むことなく、アル
ツハイマーの奥様を12
年間介護。その間の闘
病・介護を続ける中で
家族の絆、夫婦愛につ
いて、テレビ放映され
た15分のVTRの視聴を
含めて講演されました。

参加した子供たちや保護者の方々は、皆
熱心に聞き入り、「生きるとは、逃げないこ
と」「優しさには限界がないこと」を、氏
のお話の中から深く心に刻んだひとときで
した。
陽氏には、御身体をいたわれ、出来る
限り長く、広く、その体験談を語り、一人
でも多くの方に聞かせていただきたいと思います。
です。本当に、どうもありがとうございました。